

一主婦からの新発田市政通信

皆様これで良いですか

発行者 青木三枝子（市政を考える会）

新発田市御幸町 3-1-21

Tel 0254-26-8334

平成 25 年 9 月 22 日 第 6 号

今回は、図書館問題だけではなく、新庁舎の問題や日頃市政に対し疑問に思っている事についても伝えます。

1 駅前複合施設計画が進んでいます。

9月17日の総務常任委員会で、駅前複合施設に於ける民間部分建設のための基本設計費に対し、国と市合わせて半額の604万円を補助することが出席議員の賛成により採決されました。6月議会では具体的な複合施設計画案が示されないまま基本設計費と測量・地質調査費が承認され、今回も同様の状態で補助金額が採決されました。水面下で事が進められ、表に出された時には、ほぼ決定された状態であり議論の余地がないのが現状です。

この委員会で、行政棟と民間棟、そして駐車場の位置関係が初めて議員に示されました。H議員やS議員が、議員間で検討するための時間はないのかと質問されましたが、議員の意見を聞く姿勢を示しながらも駅前複合計画を進めていく意向に変わりない様でした。

2 駅前複合施設計画の土地取引についての疑問

上記に述べたこの委員会の中で、K議員から駅前複合施設建設予定地の土地取引についての疑問が投げかけられました。複合施設建設予定地は3分割されており（別紙1参照）、諏訪神社側の民有地①、中央の民有地②、そして駅前大通に面する市有地③です。駅前複合施設建設計画のために②と③がほぼ同じ面積で交換されていて等価交換になっていないことが指摘されました。当然、駅前大通に面する市有地③は坪単価が高く、中央民有地②は坪単価が安いはずで、坪単価の異なるものを、ほぼ同じ単価として交換しようとしているのです。K議員のこの質問に対し、今後、金銭的に解決できると行政側担当者が応えました。市民の税金で購入された市有地が、市民が知らないままに、一般常識では考えられないような条件下で取引が行われようとしているのは何故でしょうか。

改めて別紙1の地図を見ると、新発田市が所有しているこの土地③は、複合施設建設には一番有利な場所である事がわかります。今この土地を手放そうとしているのです。市有地③に学生の為の居場所であるミニ図書館や観光案内所を入れることは可能です。わざわざ税金を使い民有地②と③を買う必要はないのです。先に図書館ありきなのではなく、新発田市所有③のこの土地をどう有効的に利用するかを市民と行政が共に考えることが必要なのだと思います。

3 税金の無駄遣いについて

ある町内の道路に消雪パイプが中央と側溝側の2箇所に取り付けられていることに疑問をもった私は、地域整備課に電話で確認をしました。何故この道路だけ2本の消雪パイプが設置されるのか、また消雪パイプの設置基準は有るかどうかにについて訊ねました。新設の理由は、水の流れる方向が悪く、側溝側に雪が残るからという

ことで、後で中央部分は除去することでした。しかし、一部分は平行し2本の消雪パイプが設置されました。設置基準についての明確な基準はなく、消雪パイプ設置の要望のあった場所について、その都度検討し設置しているとの返事でした。

他の地区でも消雪パイプ設置の要望が多くあると思われます。それを考えると、まず、今ある古いものを修理すべきではないかと思えます。この道路では、消雪パイプ設置後に一度舗装されましたが、二日ほどして舗装が除去され、再度工事がやり直されています。工事の失敗だったようです。

市内のあちこちで道路工事を含め行政が主体の工事が行われています。税金が適正に、そして公平に使われているのか疑問です。

市民の皆様は駅前複合施設建設計画のための民有地購入も大きな無駄遣いであることに早く気付いて頂ければと思います。

4 新庁舎に喫煙場所を設置することについて

新庁舎基本設計案に対するパブリックコメントの内容を読むと、喫煙室を作って欲しいという意見に対し、「新庁舎は隣接している地域交流センターもありイベント会場として使われることから敷地内では喫煙できるようにしたい」と行政側の回答にありました。

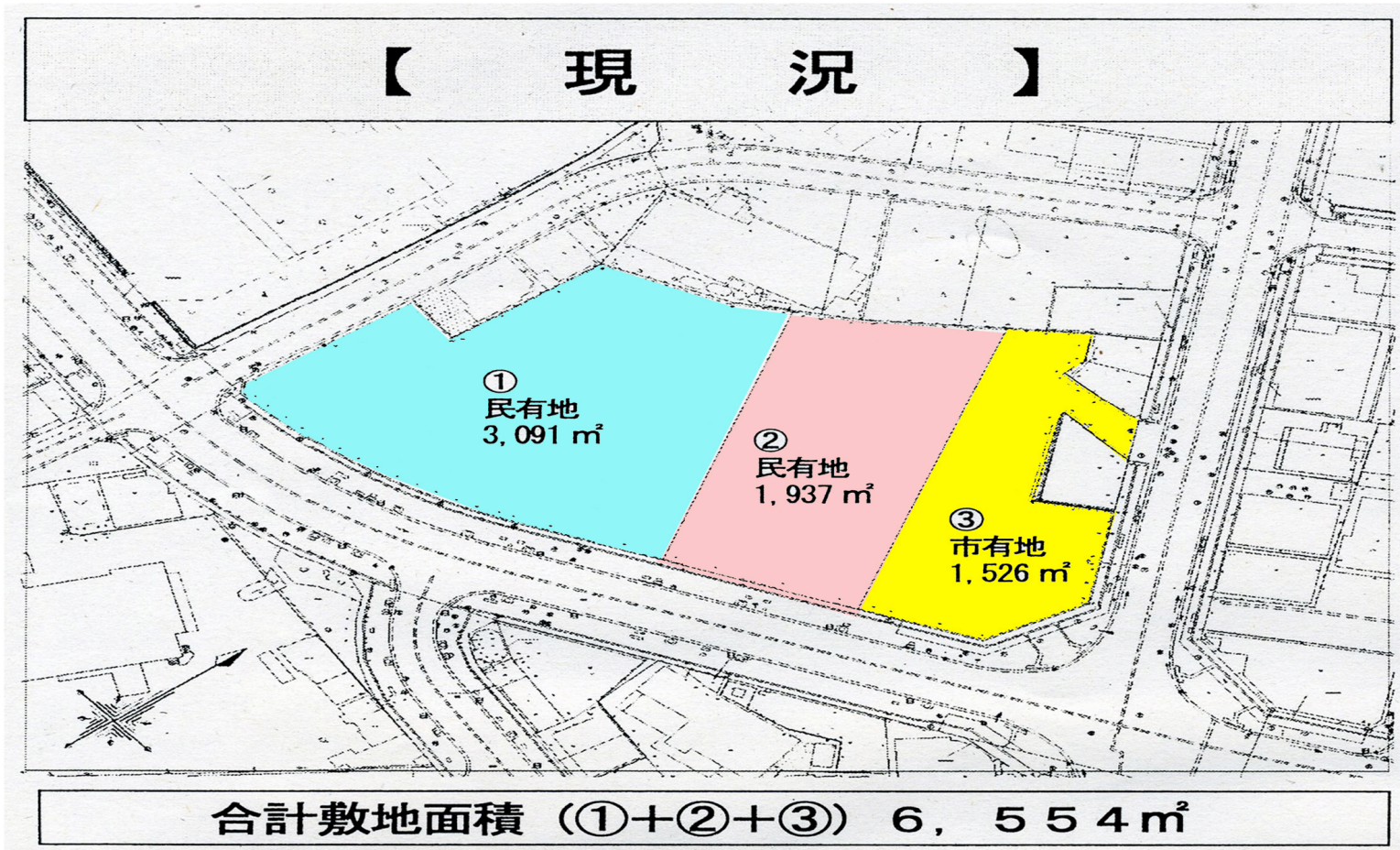
私は、公共施設である新庁舎に喫煙室は必要ないと思います。何故なら、イベント会場として使うから尚のこと、小さな子供たちが来ることを想定し弱者に配慮した街づくりでなければならないと思うからです。また、喫煙室を敷地内に設置するほど予算や土地に余裕があるとは思えません。現市役所においては、市議会傍聴のたびに、いくら要望しても、タバコの煙が流れ出ている匂いがします。県立新発田病院の喫煙コーナーは、駅前アーケードの側です。歩道を歩く市民への影響を病院側が考えていないのでしょうか。私が勤務していた新潟の病院では、敷地内禁煙でした。私が知る限り、勤務中に道路脇まで行って喫煙する職員はいませんでした。大企業では、喫煙者は採用しない方向とも聞いています。公共施設に何故喫煙室が必要なのでしょう。

9月26日本会議で駅前複合施設計画の方向性がほぼ決まります。もう決定した事なのだから何を今更と思われるかもしれませんが。無門会から出版された、クリスチャンである名誉市民坪川翁「わが町とわが人生」の中で、坪川氏が人事を尽くして天命を待つということについて述べています。人事を尽くしているつもりであっても、尚足りない点がある場合が多い。全力を尽くすことである。全力を尽くして報いられない筈はない。しかし、もし報いられない場合があったとしても何等愚痴を洩らさず努力を続けるという事が天命を待つということであると述べています。この言葉に励まされこの通信を出しています。

9月26日の本会議の傍聴に来て頂きます様お願い致します。

※ 新発田市民の皆様は ご存知ですか

? 納得いきますか 土地の交換 ・ 新発田駅前複合施設建設計画



③の黄色の四つ角一等地の市有地(1520m²)が半分後ろへ移動しました。

②の桃色の私有地(1937m²)の後ろの半分が 前へ来ました。

①の水色の私有地(3091m²)は市が買うそうです。 *なぞなぞ* 得をするのは誰でしょう

